

日本吸着学会 奨励賞 受賞者リスト

(東洋カルゴン賞)

1990年	金子 克美 氏 (千葉大学)	マイクロ細孔性カーボンのキャラクタリゼーション
	茅原 一之 氏 (明治大学)	吸着操作のガス分離および排水処理への応用
	吉田 弘之 氏 (大阪府立大学)	イオン交換の排水処理・排ガス処理への応用
1991年	安部 郁夫 氏 (大阪市立工業研究所)	活性炭吸着のバイオメディカルへの応用に関する研究
	峯元 雅樹 氏 (三菱重工業)	閉鎖環境系の空気再生システム開発における吸着の利用
1992年	田門 肇 氏 (京都大学)	活性炭の溶媒再生の基礎研究
	古谷 英二 氏 (明治大学)	多孔性樹脂吸着剤内における有機物の拡散に関する研究
1993年	尾関 寿美男 氏 (千葉大学)	吸着における磁場の効果の研究
	迫田 章義 氏 (東京大学)	吸着プロセスの開発に関する化学工学的研究
	福地 賢治 氏 (宇部工業高等専門学校)	活性炭-有機化合物水溶液系の吸着平衡に関する研究
1994年	音羽 利郎 氏 (関西熱化学)	高表面積活性炭の基礎および開発研究
	鈴木 義丈 氏 (明治大学)	水溶液からの溶存有機物および重金属イオンの吸着に関する研究
1995年	後藤 元信 氏 (熊本大学)	クロマト分離への連続混合体理論の適用
	宮部 寛志 氏 (富山大学)	逆相液体クロマト分離に関する研究
1996年	神鳥 和彦 氏 (大阪教育大学)	アパタイトのタンパク質吸着特性とその制御
	宮原 稔 氏 (京都大学)	ナノ多孔体への液相吸着における物質移動と吸着平衡に関する研究
1997年	安武 昭典 氏 (三菱重工業)	圧力スイング吸着法による CO ₂ の除去・回収に関する研究
	山崎 達也 (東北大学)	吸着分子をプローブとする多孔質固体表面の分光学的研究
1998年	川村 佳秀 氏 (富士紡績)	超多孔性化学装飾キトサンビーズの制作法の確立と Hg(II) の分離濃縮への応用
	鈴木 孝臣 氏 (千葉大学)	マイクロ細孔内の分子集団構造の解析に関する研究
	寺岡 靖剛 氏 (長崎大学)	無機シリカを原料としたメソ多孔体の室温合成と吸着への応用

1999年	鈴木 哲夫 氏 (京都大学)	分子軌道法を用いた気相吸着におけるシリカゲル吸着質間相互作用に関する研究
	松本 明彦 氏 (豊橋技術科学大学)	新規合成法を利用した多孔性シリカの細孔径、細孔形状、粒子径制御と異種元素の導入に関する研究
2000年	稲垣 伸二 氏 (豊田中央研究所)	規則状メソ孔物質の合成とその吸着特性
	児玉 昭雄 氏 (熊本大学)	ハニカム回転吸着装置を用いたデシカント空調プロセスに関する研究
2001年	加納 博文 氏 (千葉大学)	マイクロポーラス酸化物電極による電気化学的イオン吸着反応の研究
	清田 佳美 氏 (産業創造研究所)	層状複水酸化物の構造設計に基づく水処理剤の開発
(三菱化学カルゴン賞)		
2002年	高辻 渉 氏 (和歌山県工業技術センター)	塩基性陰イオン交換樹脂およびキトサン樹脂の有機酸吸着機構に関する研究
	仲井 和之 氏 (日本ベル)	二成分ガス吸着解析装置の開発に関する研究
2003年	関 建司 氏 (大阪ガス)	金属錯体を用いた新規マイクロポーラス吸着材の創生およびメタン吸着材としての応用研究
2004年	森口 勇 氏 (長崎大学)	自己集合構造を利用した多孔体合成と応用に関する研究
2005年	向井 紳 氏 (京都大学)	氷晶テンプレート法を用いた多孔体の合成と精密構造制御に関する研究
	王 正明 氏 (産業技術総合研究所)	層状炭素化合物からのシリカー炭素コンポジットナノ細孔体の創製
2006年	加藤 雅裕 氏 (徳島大学)	光触媒表面で起こる吸着現象の赤外分光法による解析
	望月 和博 氏 (東京大学)	新規バイオマス炭化法の開発と炭化物のキャラクタリゼーション
2007年	飯山 拓 氏 (信州大学)	X線を用いた細孔内吸着分子集団の構造解析
	遠藤 明 氏 (産業技術総合研究所)	規則性メソ多孔体の大量合成と省エネルギー型吸着式空調システムへの応用
2008年	大久保 貴広 氏 (岡山大学)	細孔内の吸着構造からみたナノ溶液化学
	田中 秀樹 氏 (京都大学)	水素同位体吸着における量子力学的効果
2009年	神田 英輝 氏 (電力中央研究所)	分子シミュレーションを活用したナノ細孔内三態相平衡・液液相平衡の熱力学モデルの構築
	松隈 洋介 氏 (九州大学)	ハニカム吸着材を用いたCO ₂ 除去・濃縮システムの最適化に関する研究

(カルゴン カーボン ジャパン賞)

2010年	山本 拓司 氏 (産業技術総合研究所) 吉田 将之 氏 (日本ベル)	単分散カーボンプライオゲルビーズの合成に関する研究 極低相対圧からの高精度な吸着等温線測定による材料特性評価
2011年	井上 宏志 氏 (西武技研) 渡邊 哲 氏 (京都大学)	吸着機能を付与したハニカムを用いた空気処理技術に関する研究 可動型配位錯体の合理的設計を目指した分子シミュレーションモデリング
2012年	大場 友則 氏 (千葉大学) 松田 亮太郎 氏 (科学技術振興機構)	疎水性ナノ空間中での分子集合構造変化に伴う吸着挙動の解明 選択的分子吸着を示す多孔性金属錯体の創製
2013年	岡 伸樹 氏 (三菱重工業株式会社) 岡本 久美子 氏 (三菱樹脂株式会社)	吸着法を用いる同位体分離技術の開発 基材に担持した AIPO 系ゼオライトの水蒸気吸脱着挙動解明と装置実装
2014年	近藤 篤 氏 (東京農工大学) 森貞 真太郎 氏 (佐賀大学)	柔軟性無機-有機ハイブリット材料の合成と吸着に関する研究 機能性高分子を利用した液相吸着剤の開発
2015年	瓜田 幸幾 氏 (長崎大学)	カーボンナノ細孔内における物質構造の特異性解明